取扱説明書

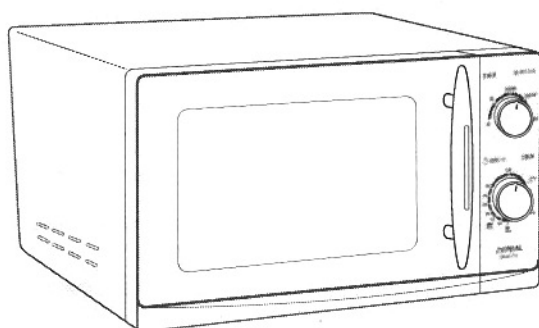
保証書付き

ZEPEAL

電子レンジ(家庭用)

品番 DR-M2011 (50Hz)
品番 DR-M2011 (60Hz)

CONTENTS

このたびは弊社商品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書(保証書付き)を最後までお読みのうえ、正しい使い方で末長くご愛用ください。お読みになった後、大切に保管してください。

日本国内専用　AC100V以外の電源ではご使用いただけません。

付属品の確認

ターンテーブル

回転ローラーにのせて使います。

回転ローラー

ターンテーブルの下に使います。

取扱説明書

（保証書付 裏表紙）

付属品が割れたり、紛失した場合はお買上げの販売店までご相談下さい。（有料）

安全上のご注意

この電子レンジ（家庭用）は、食品の解凍·加熱調理のためのものですので、これ以外のご使用は絶対しないでください。 この用途及び一般家庭用以外（業務用等）でのご使用で発生した故障·修理事故その他の不具合については、責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 危険	取扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が高い内容を示します。
⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

⦸ 記号は、「禁止」（しないでください）を示します。

● 記号は、「強制」（必ずしてください）を示します。

お読みになった後も、お使いになる方がいつでも見られる所に、保管してください。

⚠ 危険

分解禁止

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理·改造はおこなわない

●発火したり、異常動作してけがをすることがあります。
●本体やドアなどの分解·修理·改造をおこなうのは危険です。
●修理はお買い上げの販売店または、修理サービスセンター・・・・・・・・・・に お問い合わせください。

吸気口·排気口やすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない

●感電やショートして発火の原因になります。

⚠ 警告

水ぬれ禁止

水をかけたり、水につけない。

●感電やショートして発火の原因になります。

子どもだけで使わせない

●やけど·感電·ケガの原因となります。

使用前に、包装材はすべてを取り除く。包装用ポリ袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、または廃棄する

●調理運転中に発火し、火災·やけどの原因になります。
●かぶるなどすると、口や鼻をふさぎ窒息の原因になります。

定格周波数以外では使わない。AC100V電源専用。海外では使わない。

DR-M2011 (50Hz) は50Hz用
DR-M2011 (60Hz) は60Hz用

●火災·事故の原因になります。 （転居の際にご注意。）不明のときは近くの電力会社営業所にお問い合わせください。

安全上のご注意

⚠警告

■電源コード、差込みプラグ、コンセントについて

電源コードを束ねたり、引っ張ったり、重いものをのせたり、加熱したり、加工したりしない

●電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。

差込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずにプラグを持って抜く

●電源コードが破損して感電やショート・発火の原因になります。

調理中に差込みプラグを抜き差ししない

●火災・感電の原因になります。

電源は必ずAC100V・15A以上のコンセントを単独で使う

●他の器具と併用するとコンセント部が異常発熱して発火することがあります。
●延長コードも定格15A以上のものを単独でお使いください。

ぬれ手禁止

濡れた手で、差込みプラグやコンセントにさわらない

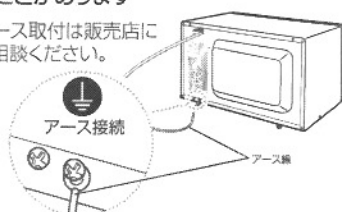
●やけど・感電・ケガのおそれがあります。

水ぬれ禁止

湿気の多いところや、水のかかるところへの設置はさける

●ショート、感電のおそれがあります。

アース線を確実に取り付けて下さい。故障や漏電のときに感電することがあります

●アース取付は販売店にご相談ください。

電源コードや差込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

●感電やショートして発火の原因になります。

差込みプラグやコンセントに付いたホコリは取り除き、差し込みプラグの刃は乾いた布でよく拭く

●差込みプラグとコンセントの間にホコリや水分が付着し、発火(トラッキング現象)するおそれがあります。
●火災の原因になります。

プラグを抜く

お手入れの際は、必ず差込みプラグを抜き本体が冷めてからおこなう

●感電・ケガや故障の原因になります。

差込みプラグは根元まで確実に差し込む

●差し込みが不完全な場合、感電や発熱による火災・感電の原因になります。

吸気口・排気口をふさがない。また、布やカバーをかけて使用しない

●故障の原因になります。

びんのフタや栓をはずす膜や殻のある物は、切れ目や割れ目を入れる

●容器や殻が割れて、やけどやケガ・故障のおそれがあります。

引火しやすいものは入れない

●爆発・火災の原因になります。

液体や食品を密閉された容器に入れて、加熱しない。

● 爆発の原因になります。

電源コードが破損した場合に、修理技術者が修理する前に、使用しない。

● 感電の恐れがあります。

安全上のご注意

⚠注 意

熱に弱いものを近づけない
カーテンの近くや、たたみ、じゅうたん
テーブルクロスの上に置いたりしない

● 発火、やけど のおそれがあります。

異常時(こげ・臭いなど)は、運転を中止して差込プラグを抜き、お買上げの販売店または、修理サービスセンター・・・・・・・・・・・・に お問い合わせ ください

●異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因になります。

庫内がカラのまま加熱しない

●異常高温になり、やけど・故障のおそれがあります。

可燃性スプレーは近くで使わない

●引火してやけどの危険があります。

本体が転倒、落下した場合は、
外部に損傷が無くても使用しない

●感電や電波もれのおそれがあります。
販売店にご相談ください。

卵は割り、ほぐしてから加熱する
ゆで卵は作らない、温め直しもしない

●破裂してケガや、やけどのおそれがあります。

ターンテーブルに衝撃を加えたり、
熱くなった状態で冷水につけない

●破損による、ケガのおそれがあります。

食品や飲物は加熱しすぎない

●食品は発煙、発火の原因となり、飲物は突然沸騰して、やけどのおそれがあります。
●特に少量の加熱時、油脂の多い食品、液体、芋などの根菜類の加熱は気をつける。

庫内の食品から発煙・発火したときは、ドアを開けない

●ドアを開けると酸素が入り、勢いよく燃えます。
●次の処理をしてください。
1.ドアを閉めたまま、「タイマーつまみを切」にする。
2.電源プラグを抜く。
3.本体から燃えやすいものを遠ざけ、鎮火するのを待つ。
鎮火しない場合は、水か消火器で消火する。
そのまま使用せず、必ず販売店に点検を依頼してください。

上に物を置いたまま使わない

●熱で焦げて変形するおそれがあります。
●ドアの開閉で落下し、ケガをするおそれがあります。
水容器等のこぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電・火災の原因になります。

長期間ご使用にならないときは、
安全のため差込プラグを
コンセントから抜く

●ホコリがたまり発熱・発火の原因になります。

アルミ箔・金属製食器や金銀箔など
の装飾のある食器などを入れて加熱しない

●火花が出て発煙・発火の原因になります。

袋入りの食品は、必ず袋から出す
(特に内部がアルミ箔のレトルト食品や脱酸素剤が入っているもの。)

●発火のおそれがあります。

高温注意

ラップをはずすときは注意をする
蒸気が一気に出るのでゆっくりはずす

●やけどのおそれがあります。

衣類の乾燥など調理目的以外の使用はしない

●異常動作による発火、やけどの原因になります。

ドア に無理な力を加えたり、
物をはさんだまま使用しない

●電磁波漏れによる障害が起きることがあります。

紙、プラスチックなどの容器に入った食品を
加熱するときは、
「使える容器について(4ページ)」を確認する

●容器によっては、焦げたり、燃えたりして使用できないものがあります。「電子レンジ使用可能」の表示があることを確認してください。

乳幼児のミルクの温めは、仕上がり温度を確認する

●やけどのおそれがあります。
中身をかき混ぜて温度を均一にしてから、
仕上がり温度を確認してください。

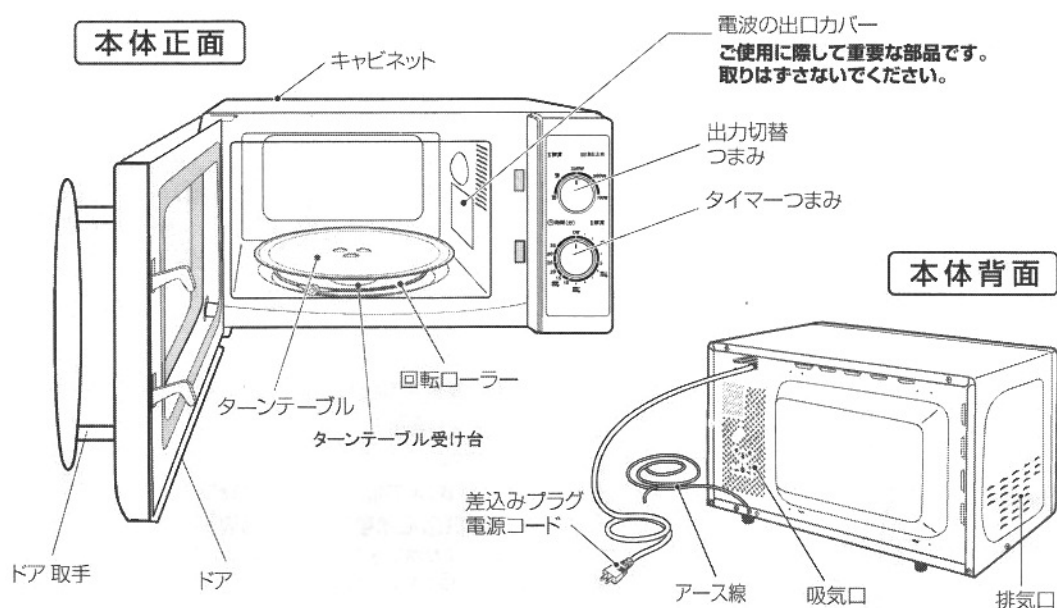
庫内やドア に油・食品カス・煮汁などを付けたまま放置したり、加熱しない

●さび、発火・発煙などの原因になります。
付着した場合は、本体が冷めてから必ずふき取ってください。

使える容器について

● 使えない容器は発火や故障の原因になるので使わない。

使える容器	使えない容器
■ 耐熱性プラスチック製 ●「電子レンジ使用可能」の表示があるものが使えます。	■ 耐熱性のないガラス製 ●強化ガラス・カットグラス・クリスタルガラスなどは使えません。
■ 耐熱性ガラス製 ●パイロセラム、パイレックス、ネオセラムなどが使えます。 ●急加熱・急冷却すると破損することがあります。	■ 熱に弱いプラスチック製 ●スチロール・ポリエチレン・メラニン・フェノールなどは使えません。但し、生ものの解凍では発泡スチロール製トレーが使えます。
■ 陶器・磁器製 ●日常お使いの食器のほとんどが使えますが、色絵やヒビ、金銀装飾のある食器は傷んだり、火花が出るので使えません。 ●急加熱・急冷却すると破損することがあります。	■ 漆器・紙・木製 ●漆器は塗りが剥げたり、ひび割れたりして使えません。紙・木・竹製品も焦げたり燃えたりして使えません。
■ ラップ(耐熱温度140°以上) ●耐熱温度140°以上の物は使えますが、油分の多い料理などでは高温になり溶けるため、使えません。	■ 金属・アルミ・ホーロー製 ●火花が出るので使えません。 ●電波を通さないので原則的に使えません。

各部のなまえ

⚠ 注 意	ターンテーブルにアルミ箔、ビニール、などを敷かない。 ●正常に機能しなかったり、故障の原因になります。

据え付けについて

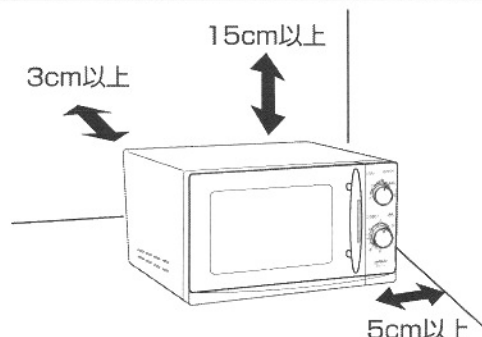
据え付け場所

⚠注意	**設置の際は、下記の距離を確保する** ●すき間が少ない場所で使用すると、壁などが過熱して発火するおそれがあります。 ●5面で囲まれたところには設置しないでください。 **水気・湿気の少ないところで使用する** ●感電・故障のおそれがあります。

■ 壁との間をあける

排気口や吸気口をふさがないでください。

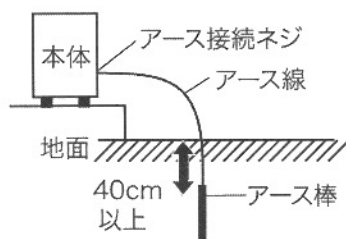
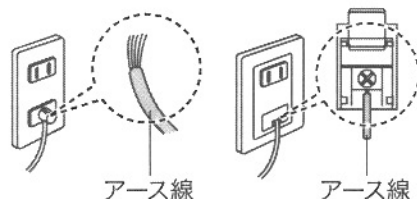
■ 風通しのよいところ

電子レンジの周囲は必ずすき間をあけてください。
(右図参照)
風通しが悪いと吸気が十分行われず、正常に作動しなくなります。

アースについて

アースを確実に取り付ける
●故障や漏電のときに感電することがあります。

●アースの取付けはお買上げの販売店にご相談ください。

●アース端子付きコンセントを使用する場合
アース線が本体のアース端子に、しっかり接続していることを確認し、アース線先端の皮をむき、コンセントのアース端子につなぐ。

●アース端子がない場合
お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。

●アース工事(電気工事資格者によるD種接地工事)が必要な据え付け場所

湿気の多い場所－
土間、コンクリート床、地下室、醸造、貯蔵所など。

水気のある場所(漏電遮断器も設置必要)－
鮮魚店、青果店の作業場で水を扱う場所、水滴の飛び散る場所、地下室など結露の起きやすい場所。

●アース線を接続できないもの
ガス管や水道管、電話器や、避雷針には絶対に接続しないでください。法令で禁止されています。

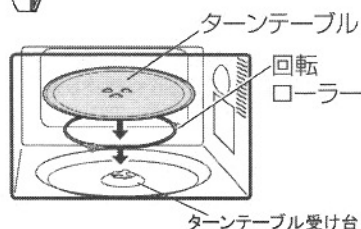
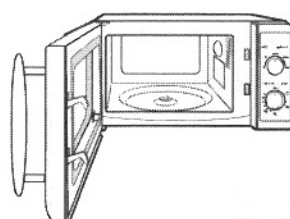
使いかた

使用前の準備

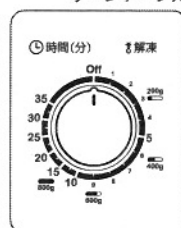
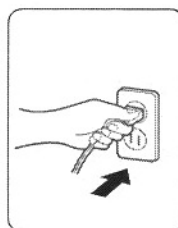
1.ドア を開けて、庫内の付属品を全て取り出す。

●まだ差込みプラグを差し込まないでください。

2.回転ローラーとターンテーブルをセットする。

●回転ローラーを庫内底部に正しくセットしてから、
回転ローラーの上にターンテーブルをセットします。
(中央の回転軸の形状とターンテーブルの凹形を合わせます)

⚠注意	**使用時は、ターンテーブルの汚れや水分をよくふき取る** ●発煙·発火のおそれがあります。

3.ドアを閉めて差込みプラグを差し込む。

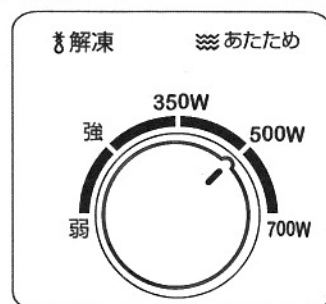
●タイマーつまみを『Off』に合わせてください。

使いかた

出力切替つまみ (例:あたため 500W)

1.食品を容器に入れて、庫内のターンテーブル中央に置いてドアを閉じる。

●ターンテーブルに食品を直接のせないでください。
ターンテーブルは食品容器ではありません。
(4ページ参照／使える容器について)

2.出力切替つまみを回し、表示のいずれかに合わせる。

●食品の量と種類に合わせてダイヤルをお選びください。
(7ページ参照)

■あたため (350W/500W/700W)

● ご飯、おかずのあたためにに使います。加熱しすぎないように様子を見ながら加熱してください。

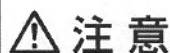
● 市販の冷凍食品などのあたためには、包装に記載されたワット数、時間を目安に加熱してください。

■解凍 (強/弱)

● 肉、魚などを解凍するときに使います。

● 市販の冷凍食品などのあたためには、包装に記載されたワット数、時間を目安に加熱してください。

※解凍がたりない場合は、『弱』で様子を見ながら加熱してください。

⚠警告	**芋、栗など皮や殻で覆われている食品は、切れ目を入れる** ●殻などが割れてやけどやケガ、故障などのおそれがあります。
⚠注意	**加熱後の容器の取り出しは直接手で行わない** ●容器が熱くなっており、やけどのおそれがあります。 **ラップをするときは、容器にぴったりと、食材の部分はゆったりと、余裕をもっておおう** ●破裂のおそれがあります。

使いかた

3.タイマーつまみを回し、表示の(分)または(g)に合わせる。

●つまみを回し、設定すると加熱がはじまります。
●庫内灯が点灯し、ターンテーブルが回ります。

4.お知らせのチャイムが“チーン”と鳴ったら、加熱が終わり、できあがり。

●庫内灯が消灯。
●食品を取り出してください。

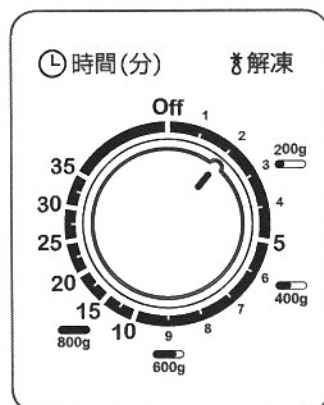
タイマーつまみ　(例:タイマー2分)

■(分)・(g)を合わせる

●2分以下の短い時間に設定する場合は、2分以上までつまみを回し、戻して設定をしてください。

■加熱しないとき、または加熱中にやめたいとき

●タイマーつまみを『Off』に合わせてください。
『Off』に合わせることで電源が切れます。
また、加熱した食品を取り出したあとは、タイマーつまみは『Off』にしてください。

⚠注意

庫内がカラのままで加熱しない

●異常高温により、やけど、故障のおそれがあります。

加熱時間の目安 (レンジ出力:500/700W相当)

食品名	ラップ	分　量	加熱時間
冷ごはん	×	1杯(150g)	約1分30秒
チャーハン	×	1皿(300g)	約2分30秒
パン(バターロール)	×	1個(40g)	約10秒
みそ汁	×	150mL	約1分30秒
スープ	×	200mL	約2分
焼き魚	×	1切(80g)	約1分
ハンバーグ	×	1個(100g)	約1分30秒
天ぷら	×	100g	約1分
とんかつ	×	1枚(100g)	約1分
しゅうまい	○	10個(180g)	約1分30秒
肉まん	○	1個(80g)	約50秒
まんじゅう	○	1個(60g)	約10秒
焼きそば	○	200g	約2分
野菜炒め	○	150g	約2分
野菜の煮物	×	200g	約2分
煮魚	○	1切(100g)	約1分10秒
カレー・シチュー	○	300g	約4分
酒のかん(とっくり)	×	1本(180mL)	約1分20秒
牛乳	×	1杯(200mL)	約1分30秒
コーヒー	×	1杯(180mL)	約1分30秒
お弁当(大)	○	約500g	約2分30秒
お弁当(中)	○	約400g	約2分
丼もの(1人分)	○	約300g	約3分

解凍時間の目安 (レンジ出力:『強』相当)

食品名	ラップ	分　量	加熱時間
えび	×	200g	約3分30秒
まぐろ	×	200g	約2分30秒
一尾魚	×	200g	約3分30秒
薄切り肉	×	200g	約3分
ひき肉	×	200g	約3分30秒
鳥もも肉	×	200g	約3分30秒

野菜をゆでる時間の目安 (レンジ出力:700W相当)

食品名	ラップ	分　量	加熱時間
キャベツ	○	200g	約3分
	太い芯はあらかじめさいておく。		
にんじん	○	200g	約7分
	用途に合わせて切り、ひたひたの水を加えておく。		
じゃがいも	○	150g	約5分
	丸のままラップで包み、平皿にのせ、途中で一度、上下を返す。		
なす	○	100g	約2分
	塩水につけ、アク抜きをする。		
カリフラワー ブロッコリー(※)	○	100g	約2分30秒
	小房に分け、塩水につけ、アク抜きをする。(※加熱後、流水にさらして色止めをする)		

※加熱時間は目安です。様子を見ながら加熱してください。

お手入れのしかた

お手入れの方法

⚠警告	**安全のため、必ず電源プラグを抜いてからお手入れをする** ●感電するおそれがあります。 **庫内が冷めてからお手入れをする** ●やけどのおそれがあります。 （使用後すぐは庫内が熱くなっています） **差込みプラグの刃は、乾いた布でよくふく** ●差込みプラグとコンセントの間にホコリや水分が付着し、発火（トラッキング現象）や火災の原因になります。

■ やわらかい布でからぶきをする

汚れがひどい場合は、ぬるま湯か中性洗剤を布に含ませ拭きとっていただくと、汚れが取れやすくなります。
また、中性洗剤を使用した場合は、水を含ませた布で完全に拭き取った後、さらに乾いた布で拭いてください。

■ 差込みプラグ

乾いた布でホコリをふき取ってください。

■ 揮発性のものは使わない

シンナー・ベンジン・みがき粉・化学ぞうきんなどは、変形や割れが発生することがあります。

お手入れのポイント

■ ターンテーブル

●取りはずしてスポンジたわしで洗い、水分を乾いた布で拭き取ってください。

■ 庫内壁面・底面

●食品のカス、油汚れなどが付いた状態で使用すると、食品カスが燃えたり焦げたりすることがあります。
長い間放置すると、通常より早く傷みます。
金属たわしなどは使用しないでください。

■ 吸気口・排気口

●月に1度は、掃除機などでお手入れしてください。吸気口・排気口にホコリがたまっていると、故障の原因になったり、機能が低下し十分に性能を発揮できません。

お手入れ後の安全点検

1.電源コードが傷んでいませんか?
2.差込みプラグに異常な発熱はありませんか?
3.差込みプラグやコンセントにホコリが付着していませんか?
4.差込みプラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか?

お手入れの方法

外側	固く絞った布巾などで拭いてください。洗剤を使用した場合は、十分に拭き取ってください。
内側	固く絞った布巾などで拭いてください。洗剤を使用した場合は、十分に拭き取ってください。
ドア	固く絞った布巾などで拭いてください。洗剤を使用した場合は、十分に拭き取ってください。
底面	ターンテーブル受け台の中央部を持って、垂直に引上げて固く絞った布巾などで拭いてください。（無理な力を加えないでください。）洗剤を使用した場合は、十分に拭き取ってください。

修理を依頼される前に

ご使用中に異常が生じたときは、つぎの点をお調べください。
それでも調子が悪いときは、ただちに差込みプラグを抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

こんなとき	お調べいただくこと／なおしかた
通電・作動しない	● 停電していませんか。 ● 差込みプラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか。 ● ご家庭の電源ヒューズや配電盤のブレーカーが切れていませんか。
運転中に、「ジー」という音がする	● 動作音で故障ではありません。
調理中または調理後に、音がしたり、しなかったりする	● 機械を冷却するファンの音で故障ではありません。 ● レンジ調理後も冷却ファンが回りますが故障ではありません。
火花がとぶ	● 金銀箔の飾りのある容器を使っていませんか。 ● アルミ箔や金属もの（スプーン、金串など）が入っていませんか。 ● 庫内の壁にアルミ箔や金属 製のものが触れていませんか。
異常音が出る	● ターンテーブルが正しくセットされていますか。 ● 転居などで電源周波数が変わっていませんか。（下記参照）
加熱終了後、ドアを閉めたらスタートした	● タイマーつまみが『Off』になっていますか。 ● 加熱終了後は、必ずタイマーつまみを『Off』にしてください。

引っ越しについて

■ この電子レンジ（家庭用）は電源周波数 50Hz または、60Hz 専用です。
品番が DR-M2011(50Hz)は 50Hz 用、DR-M2011(60Hz)は60Hz 用です。

■ 引っ越しなどで電源周波数がかわりますと、所定の性能が得られなかったり、故障の原因になります。

■ 引っ越しなどで移転先の電源周波数が不明のときは、お近くの電力会社営業所にお問い合わせください。

■ 必ずアース線を取り付けてご使用ください。

■ 電源周波数は東日本では 50Hz、西日本では 60Hz です（**右図参考**）。

静岡県での 50Hz と 60Hz の境界

50Hz 地域	60Hz 地域
富士市、富士宮市、富士郡芝川町以東	静岡市清水区、庵原郡富士川町、由比町以西

アフターサービスについて

1.保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。

2.保証期間は、お買い上げ日から1年間です。保証期間中に修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

3.保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって、機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

4.この商品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年です。補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

5.商品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

6.アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店、または当社修理サービスセンター(11ページ記載)にお問い合わせください。

仕様

種類	電子レンジ(家庭用)
庫内容量	20L
外径寸法	約幅440×奥行330(突起部除く)×高さ255mm
質量	約 11Kg
電源コードの長さ	約1.5m
定格電圧	AC100V
定格周波数	50Hz[DR-M2011 (50Hz)] 60Hz[DR-M2011 (60Hz)]
発振周波数	2450MHz
定格消費電力	1150W相当
高周波出力	約 700W※
ターンテーブル直径	約 255mm

50Hz 消費電力量の目安	
区分名	A(単機能)
電子レンジ機能の年間消費電力量	59.90kWh/年
年間待機時消費電力量	0.0kWh/年
年間消費電力量	59.90kWh/年

60Hz 消費電力量の目安	
区分名	A(単機能)
電子レンジ機能の年間消費電力量	59.50kWh/年
年間待機時消費電力量	0.0kWh/年
年間消費電力量	59.50kWh/年

※定格高周波出力 700Wは、短時間高出力機能[10 分間]である。

●製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

持込修理 本書は、保証期間内に本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

無料修理規定

1. 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、商品と本書をご提示のうえ、お買い上げ販売店に依頼してください。
3. 保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。
   (イ) 使用上の誤りや、不当な修理・改造による故障及び損傷。
   (ロ) お買い上げ後の取扱過誤、落下及び輸送上の故障又は損傷。
   (ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
   (ニ) 接続する他の機器の異常により生じる故障及び損傷。
   (ホ) 一般家庭用以外(例えば業務使用、車輛・船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
   (ヘ) 樹脂表面(フッ素樹脂加工も含む)及びメッキの磨耗や打痕による損傷。
   (ト) 本書のご提示がない場合。
   (チ) 本書のご購入年月日・お客様名・販売店名欄の記入または押印がない場合。
4. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. 本書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または取扱説明書に記載の当社修理サービスセンターにお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

修理メモ

愛情点検 **長年ご使用の電子レンジの点検を！**

このようなことはありませんか?

- 電源コード、差込みプラグが異常に熱い
- 電源コードに深いキズや変形がある
- 焦げくさいにおいがする
- 運転中に異常な音や振動がする
- 製品本体に触れるとビリビリ電気を感じる
- その他異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、差込プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

株式会社電響社

本社：〒556－0006 大阪市浪速区日本橋東2丁目1番3号

コールセンター TEL：0120-070-440 ［受付時間］ 9：00～12：00（土曜、日曜、祝日を除く）
FAX：06－6644－4433 13：00～17：00（土曜、日曜、祝日を除く）

修理サービスセンター TEL：075－681－2430 ［受付時間］ 9：00～17：00（土曜、日曜、祝日を除く）
FAX：075－681－0886

PN:261800312435